

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.32 2023.11.16 文責 上谷基博

オープンスクールを行いました！

11月14日(火)オープンスクールでした。毎年11月の第3土曜日が『香芝市教育の日』とされており、それに連動する取組として実施しました。前日に比べて、幾分寒さはマシでしたね。

朝の職員朝礼で先生方に「普段の頑張りをしっかり見てもらいましょう！」と1日がスタートしました。上谷はこの日、市の校長会だったので、4限目の

途中に戻るまで不在でした。授業の様子は午後しか見ることができませんでしたが、みなさんなかなか張り切っていたんじゃないでしょうか。自分の努力不足で普段あまり授業を見に回っていないので、今回は絶好の機会でした。「学びにはいろんなスタイルがあるんだな！」改めて実感しました。先生方もいろんな準備をして授業に臨んでおられます。そして一生懸命指導しておられます。それを受け、

多くのみなさんはしっかり学ぼうとしているなって感じました。5時間目ってことで睡魔と闘っている人もちょっといましたけど。(笑)

もちろんまだまだ改善の余地はあります。前のめり(主体的)に授業を受けてほしい。



「？」(疑問)を持って学んでほしい。単に正解だけを求める学びじゃなく、「何でそうなるの？」と思いながら学んでほしい。先生方も常にそう思って授業を行っておられるはずです。

今回のべ245名の保護者の方々が参観してくださいました。ありがとうございました。



た。またこの日はかしの木学級で栽培し、収穫したさつまいもの販売も行われました。購入頂いた皆さま、本当にありがとうございました。収益金は教育活動に有効に活用させていただきます。

参観していただいた保護者の皆さま、授業をはじめ何かお気づきになられたことがありましたら、担任を通じてお知らせください。

とても残念な気持ちになりました。

みなさんも同じように感じた人が少なからずいると思います。3.4限目の体育館での講演会。しつこく鳴り続ける拍手。ちょうど1週間前田川ヒロアキさんのライブの時の鳴り止まない拍手とは質が全く違う拍手。登壇している方々を称える、あるいは感謝の気持ちとして拍手しているとは到底

思えない、言い方は良くないかもしれませんが、人をおちよくったような拍手があちらこちらから聞こえてきました。自らやった人、それに乗かってやった人。なぜ、あのようなことが起こったのだろう？講演会終了後すぐに話をすべきだったと反省し、終わりの会で担任の先生に指導をお願いしました。もちろん、講演会后教室に戻ってすぐに触れて下さっていたクラスもあるでしょう。やってしまった人には猛省を求めます。



想像力と判断力、そして責任を持った行動を！

右の写真は講演会の最後のスライドです。警察官の方がみなさんに伝えたかったメッセージです。今回の拍手の件も、本校でも起こっているSNS関連のトラブルも、また連日のように報道される大麻等違法ドラッグや闇バイト(バイトではなく犯罪です!)も、やってしまう前に「どうなるだろう？」と想像することができれば「止めておこう！」と自分にストップをかけるはずだと思うんですよ。そして、それでもやってしまったのなら、自分で責任を持つしかありません。その代償はとてつもなく大きいと思います。

みなさんには今から想像力と正しい判断力を持った人になってほしいと願っています。決して流されない強い意志を持った人になってください。

とにかくよく考える。
自分なりに一生懸命想像して、
自分の言葉や行動に責任を持って下さい。